

藤枝MYFCがJ2リーグでの健闘を誓う

◎スポーツ振興課 ☎36・7219

2月9日、藤枝MYFCの徳田航介代表取締役、須藤大輔監督、渡邊りよう選手、新井泰貴選手の4人が染谷市長を訪問し、新シーズン開幕に向けた意気込みを伝えました。

同チームは昨シーズン、J3リーグで2位の成績を収めJ2に昇格。須藤監督は「地域の皆さまと共に、地元の子どもたちに夢を与えるサッカーをしたい」とあいさつ。今季加入した新井選手は、「超攻撃的サッカーを体现したい」と抱負を述べました。



開幕戦の前に抱負を語った藤枝 MYFC の選手関係者

平和の尊さを伝える映像が高く評価され受賞

◎市民協働課 ☎36・7197

2月13日、島田工業高校の生徒が全国視聴覚教材コンクールの社会教育部門で優秀賞を受賞したことを、染谷市長に報告しました。

受賞作品は「模擬原爆・島田空襲の真実」教科書に載っていないパンフレットの真相。制作に携わったのは、同校情報電子科放送技術班の船島珠凜さん、水野主喜さん、鈴木大颯さん、三輪勇太さん。船島さんは「受賞を機により多くの人に島田空襲のことを知ってほしい」とあいさつしました。



染谷市長に受賞を報告した島田工業高校の生徒たち

消防団が水防功労者国土交通大臣表彰を受賞

◎危機管理課 ☎36・7143

2月17日、島田市消防団が染谷市長に、令和4年度水防功労者国土交通大臣表彰の受賞を報告しました。

受賞は、令和4年9月23日・24日に県内を襲った台風15号による災害で、防災・減災・早期復旧に尽力した功績が認められたものです。

当日は豪雨の中、河川監視や冠水した道路・浸水箇所の排水活動などを行いました。その後も、地域住民と協力し、土砂の撤去作業などを実施。延べ722人の団員が出動しました。



表彰状を手に記念撮影をする消防団

多様性に関する意識啓発アドバイザーを採用

◎市民協働課 ☎36・7121

市では3月1日から、ジェンダー平等や多様な性のあり方への理解啓発に取り組む専門職員を新たに採用しました。辞令を受けた天草美樹会計年度任用職員は「市民が安心して暮らせるように、ジェンダーの観点から支援したい」と意気込みました。

【主な業務内容】

- ◎性別（ジェンダー）にとらわれない価値観・生き方への理解啓発
- ◎継続的な学習機会や当事者支援体制の整備
- ◎多様な性のあり方の意識啓発など



染谷市長から辞令を受け取る天草さん(右)